

## XIV. 合葬式墓地について（問 34～問 36）

「合葬式墓地」は、墓石を必要とせず共同で埋葬するため、従来型の墓地より安価な使用料で管理されることや承継者（跡継ぎ）を必要としないため、全国的に整備が進みつつあります。そこで、市営梅田川霊苑第2期整備にて建設を検討している合葬式墓地に対する皆さんのご意見をお聞きします。

### 『合葬式墓地』

納骨堂と合葬室で構成されるお墓。一定期間（20年程度）お骨を骨つぼで納骨堂内に預かり、最終的にお骨を骨つぼから出して合葬室に埋蔵する。市が管理するので、子孫等による墓地管理は不要。墓参りは、墓地内の一角に設けられた専用スペースで行うのが通常である。

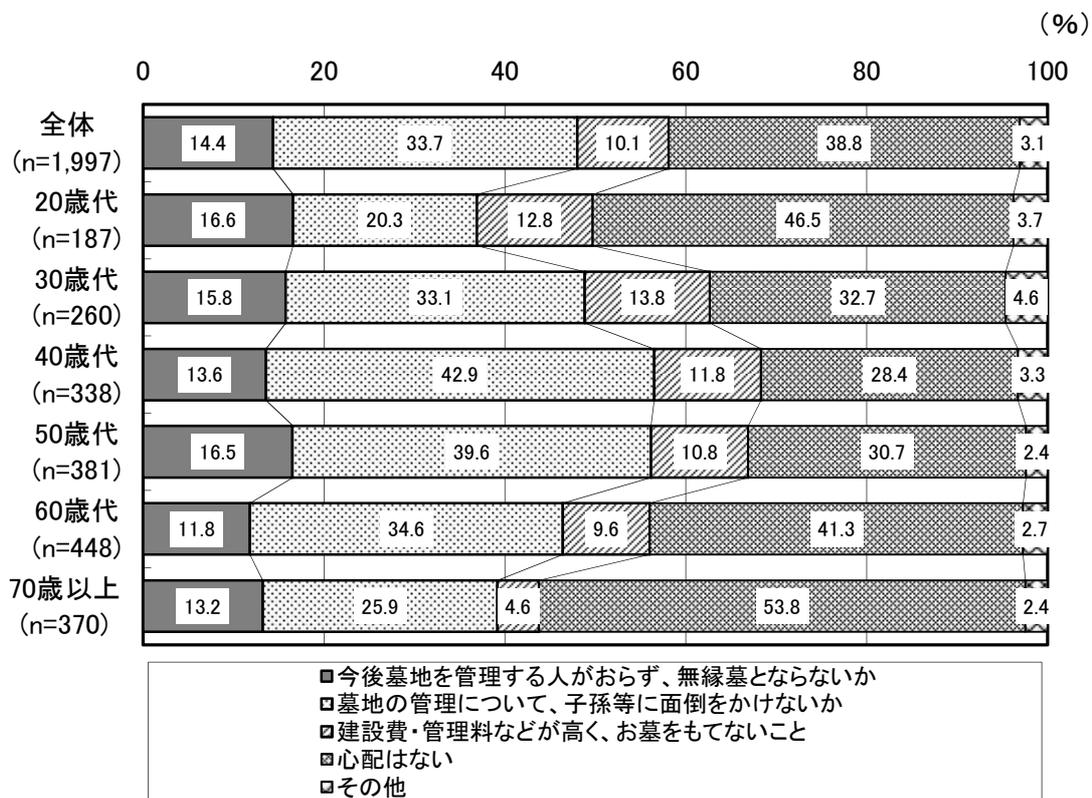
【問 34】 墓地について、心配されていることや不安を感じることはなんですか。  
(n=1,997)

#### (1) 全体的傾向

「心配はない」と回答した人が約 39%と最も高く、次いで「墓地の管理について、子孫等に面倒をかけないか」と回答した人が約 34%となっている。

#### (2) 年代別にみた特性

20歳代と70歳以上では、「心配はない」と回答した人の割合が約 47%～54%となっており、他の年代と比べて高くなっている。一方、40歳代と50歳代では「墓地の管理について、子孫等に面倒をかけないか」と回答した人の割合が約 40%～43%となっており、他の年代と比べて高くなっている。



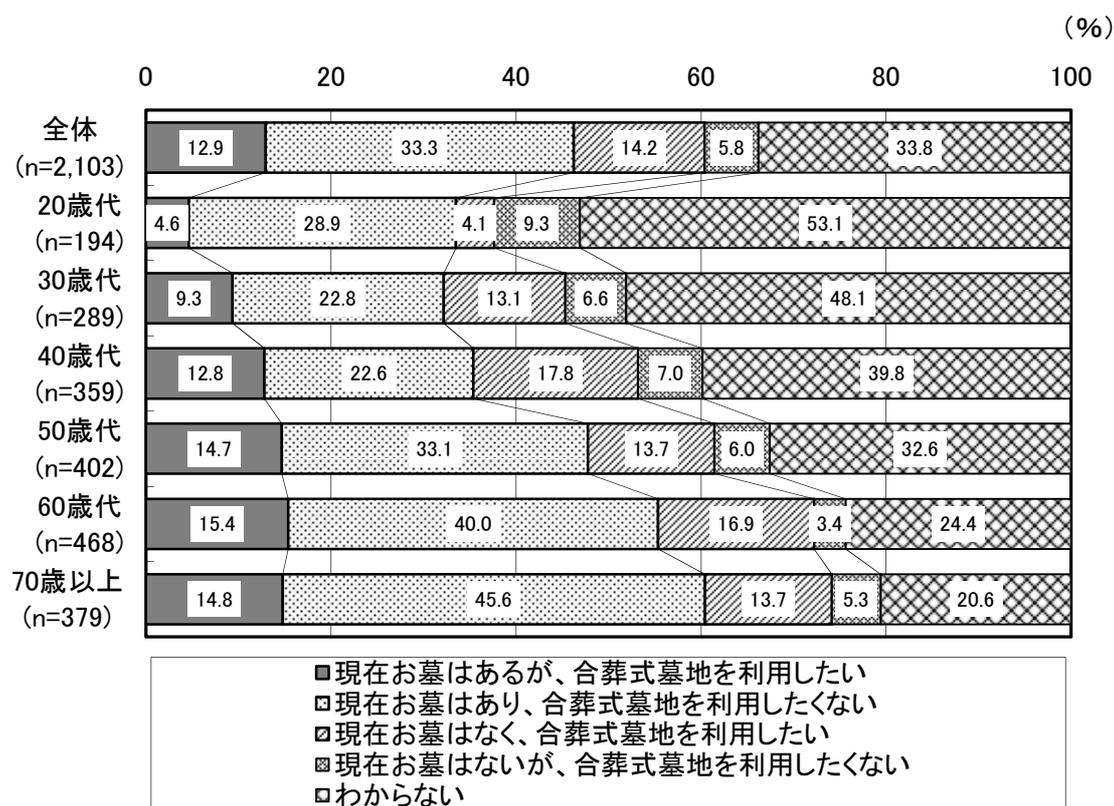
【問 35】合葬式墓地が建設された場合、利用したいと思いますか。(n=2,103)

(1) 全体的傾向

「現在お墓はあるが、合葬式墓地を利用したい」と「現在お墓はなく、合葬式墓地を利用したい」を合わせた、「合葬式墓地を利用したい」人の割合が約 27%、「現在お墓はあり、合葬式墓地を利用したくない」と「現在お墓はないが、合葬式墓地を利用したくない」を合わせた、「合葬式墓地を利用したくない」人の割合が約 39%となっている。

(2) 年代別にみた特性

20 歳代で、「現在お墓はあるが、合葬式墓地を利用したい」と「現在お墓はなく、合葬式墓地を利用したい」を合わせた、「合葬式墓地を利用したい」人の割合が約 9%となっており、他の年代に比べて低くなっている。



【問 36】市が合葬式墓地を建設する場合、その施設の内容はどのようなもの  
 いいと思いますか。(n=2,040)

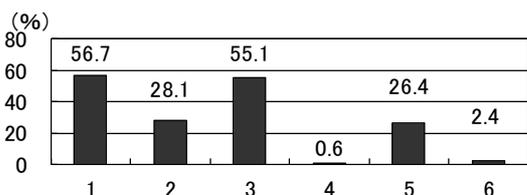
(1) 全体的傾向

「生前での申し込みができること」と回答した人の割合が約57%と最も高く、  
 次いで、「施設は質素でいいので、使用料が安いこと」と回答した人の割合が約  
 55%となっている。

(2) 年代別にみた特性

各年代ともに、「生前での申し込みができること」と回答した人が約 41%～  
 65%、「施設は質素でいいので、使用料が安いこと」と回答した人の割合が約 42%  
 ～62%と、他の項目に比べて高くなっている。

●全体(n=2,040)

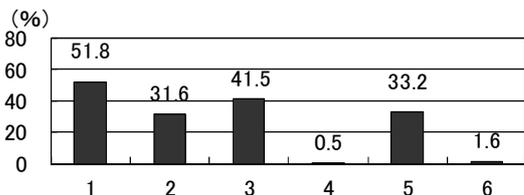


1. 生前での申し込みができること
2. 夫婦等と一緒に入れるロッカー形式であること
3. 施設は質素でいいので、使用料が安いこと
4. 使用料が高くて、豪華な施設とすること
5. わからない
6. その他

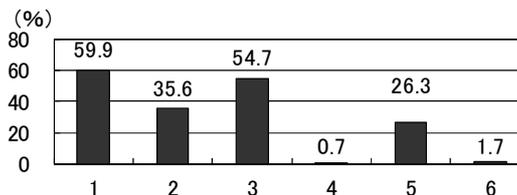
(複数回答)

●年代別

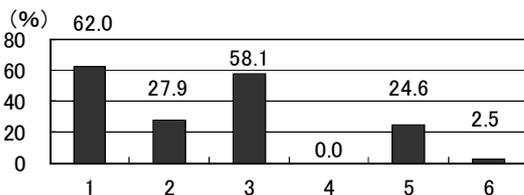
20歳代(n=193)



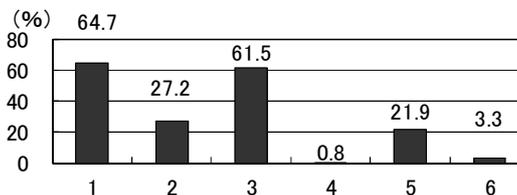
30歳代(n=289)



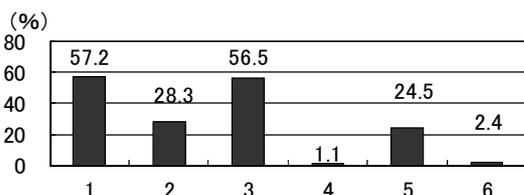
40歳代(n=358)



50歳代(n=397)



60歳代(n=453)



70歳以上(n=339)

